

鯨法會

金子みすゞ

くじらほふま
鯨法會は春のくれ、
海に飛魚採れるころ。

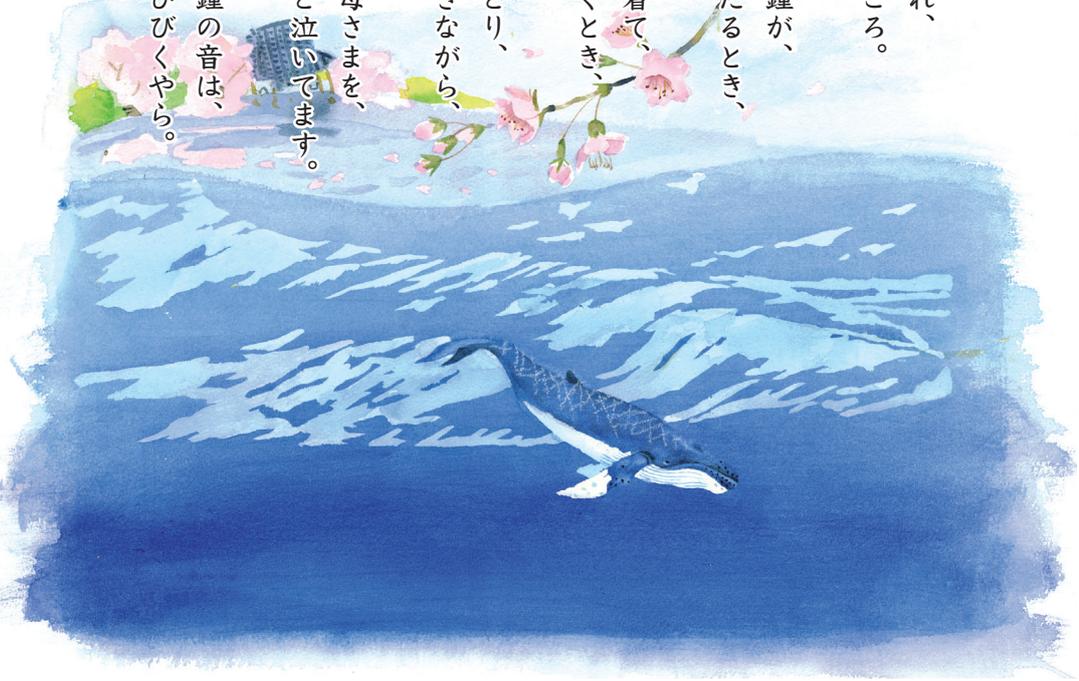
濱のお寺で鳴る鐘が、
ゆれて水面をわたるとき、

れふし
村の漁夫が羽織着て、
濱のお寺へいそぐとき、

くぢら
沖で鯨の子がひとり、
その鳴る鐘をききながら、

死んだ父さま、母さまを、
こひし、こひしと泣いています。

海のおもてを、鐘の音は、
海のどこまで、ひびくやら。



「金子みすゞ全集」(JULIA出版局)

表紙の説明

ながとコドモノクニ

文化に触れ、楽しく学ぶ

3月8日(日)、ルネッサながとでふるさと・長門の文化に触れながら、楽しく学ぶ機会を創造しよう
と「ながとコドモノクニ」が行われました。

会場には、約1,500人が訪れ、アートコーナーや詩札づくりなど親子で楽しめるイベントを満喫していました。

また、劇場では「金子みすゞの世界」〜仙崎編・2015〜が上演され、「演劇集団 座 東京みかん」と地元から参加する劇団員が創りあげる舞台に、約300人の観客が大きな拍手を贈りました。



▲手遊びを楽しむ

長門市のDATA

(平成27年3月1日)

人	□	36,668人	(-69)
	男	16,950人	(-13)
	女	19,718人	(-56)
世帯数		16,225世帯	(-12)

()内は先月比

〔2月分〕	出生	14人	死亡	49人
	転入	49人	転出	83人

編集後記

春は進学や就職、異動などで周りの環境が変わる人も多いと思います▼28年前の春、私は進学のため福岡に。生まれて初めての一人暮らしで、引越した初日は寝る前に天井を見つめて、一人になったことを実感しました▼しばらくすると友達もでき、楽しく4年間を過ごすことができました。ここでの経験が今の私を形作ってくれたと感謝しています▼新しい場所では、焦らずに、周りの人たちとの関係を作っていくながらゆくり慣れてくることが大切だと思います▼私も入庁して24年目。ここでもう一度、入庁したときの気持ちを思い出し、がんばっていいことと思います(い)